

ネイティブガラクトース適口酵母ウリジン-5'-二リン酸ガラクトース 4-エピメラーゼ

Cat. No. NATE-0275

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 酵素UDP-グルコース4-エピメラーゼ (EC 5.1.3.2)、別名UDP-ガラクトース4-エピメラーゼまたはGALEは、細菌、真菌、植物、哺乳類の細胞に見られるホモ二量体エピメラーゼです。この酵素は、ガラクトース代謝のレロワ経路における最終ステップを実行し、UDP-ガラクトースをUDP-グルコースに可逆的に変換する反応を触媒します。GALEは、触媒活性に必要な補因子であるニコチンアミドアデニンジヌクレオチド (NAD+) に強く結合します。

別名 UDP-ガラクトース 4-エピメラーゼ; ウリジン二リン酸グルコースエピメラーゼ; ガラクトワルデナーゼ; UDPG-4-エピメラーゼ; ウリジン二リン酸ガラクトース 4-エピメラーゼ; ウリジン二リン酸ガラクトース-4-エピメラーゼ; UDP-グルコースエピメラーゼ; UDP-ガラクトース 4-エピメラーゼ; 4-エピメラーゼ; UDPG-4-エピメラーゼ; ウリジン二リン酸グルコース 4-エピメラーゼ; ウリジン二リン酸グルコース 4-エピメラーゼ; UDP-D-ガラクトース 4-エピメラーゼ; EC 5.1.3.2; UDP-グルコース 4-エピメラーゼ; GALE

製品情報

由来 ガラクトース適口酵母

形態 約40%のバッファー塩を含む凍結乾燥粉末

EC番号 EC 5.1.3.2

CAS登録番号 9032-89-7

活性 10-20 ユニット/mg タンパク質 (修正ワールブルグ-クリスチャン)

単位定義 1ユニットは、25°CでpH 8.8の条件下で1.0μmoleのUDP-ガラクトースをUDP-グルコースに変換します。約0.4%のガラクトキナーゼと、<0.2%のUDPG-ピロリン酸化酵素、UDPG脱水素酵素、ガラクトース-1-リン酸ウリジル転移酵素を含みます。

使用法とパッケージング

包装 バイアル

保管・発送情報

保存方法 -20°C